会　員　各　位

北海道算数数学教育会高校部会長　　辻　　伸也
（北海道札幌西陵高等学校長）
北数教数学教育実践研究会代表　　長尾　良平
（北海道室蘭栄高等学校教諭）

［公印省略］

第１３６回北数教数学教育実践研究会について（ご案内）

師走の候　貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃から、当北数教数学教育実践研究会の研究活動に温かいご支援を賜り衷心よりお礼申し上げます。

さて、次のとおり「第１３６回数学教育実践研究会」を開催することとなりました。つきましては、ご多忙の折りとは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。なお、会員以外の方の参加も歓迎いたしますので、お誘い合わせの上多数ご参加下さいますよう重ねてご案内いたします。

記

１　日　　時　　**令和８年１月３１日（土）１３：３０～１７：００**　**ZOOM によるオンライン開催**

２　日　　程

13:00～13:30　受　　付

13:30～13:35　代表挨拶

13:35～15:00　**【講演】「教科書と大学受験をつなげる振り返りを活かす学習と指導」**

講師：東京家政大学児童学部初等教育学科　教授　佐々木　隆宏　様

概　　要：「振り返り」を大テーマとして３つの小テーマについてお話しします。

テーマ１）　問題解決において行う意思決定に資する方略の抽出

テーマ２）　数学回答のパラグラフ分割と解答の構造化

テーマ３）　「統計的推測」のストーリー性を基盤とした掘削型指導

・テーマ 1,2…学習において「振り返り」が重要である一方、単なる感想になってしまったり、パターン化してしまい、生徒が考えなくなってくることもあります。振り返りを通して問題解決方略を抽出させるアクティビティについてのお話をしていきます。

・テーマ 3…数学の他分野に比べて日常における話題で学習を進めやすく、本来なら学習しやすい単元である「統計的な推測」がなぜこれほどまでに教えにくく、学習しにくいのか考え、どのように「統計的な推測」を教えるか提案したいと思います。

15:30～17:00　　研究協議（レポート発表）

※授業実践の中で感じている『ちょっとした教材の工夫』をお互いに出し合ってみましょう。
１ページレポート（Ａ４縦）大歓迎です。

17:00　　閉　　会　※研究会終了後、オンラインで懇親会を行います。

３　申 込 み　・下のリンクから**令和８年１月１９日(月)までに** 申し込んでください。

https://forms.gle/4hWDoGRLznCcGdiM7

・レポート発表希望者は**１月２３日(金)までに** データ提出をお願いします。

どうしても Google フォームからの登録が上手くいかない場合は、事務局まで E-mail にてご連絡願います。**※ＺＯＯＭの仕様から、先着 100 名で締め切ります。**

谷口智哉：E-mail：taniguchi.math.izumi@gmail.com